

### 3. お手入れのしかた（つづき）

#### 換気扇のお手入れは

- 換気扇の取扱説明書をご覧ください。

#### お手入れ後の組立

- お手入れが終わりましたら、取りはずしと逆の順序で組立ててください。
- 各部品は十分に乾燥させてから、本体に取付けてください。

### 4. アフターサービス

タカラキッチンフードのアフターサービスは、お買い上げの販売店へお申しつけください。また、おわかりにならないときは右記フリーダイヤルへご連絡ください。

アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。

- ①製品名(キッチンフード)
- ②型式 (VDS-603P、753P)
- ③故障または異常の内容 (できるだけ詳しく)
- ④ご住所、ご氏名、電話番号、道順



0120-557-910

受付時間 9:00~18:00  
(土日祝、夏期・年末年始休業日を除く)

TAKARA KITCHEN HOOD

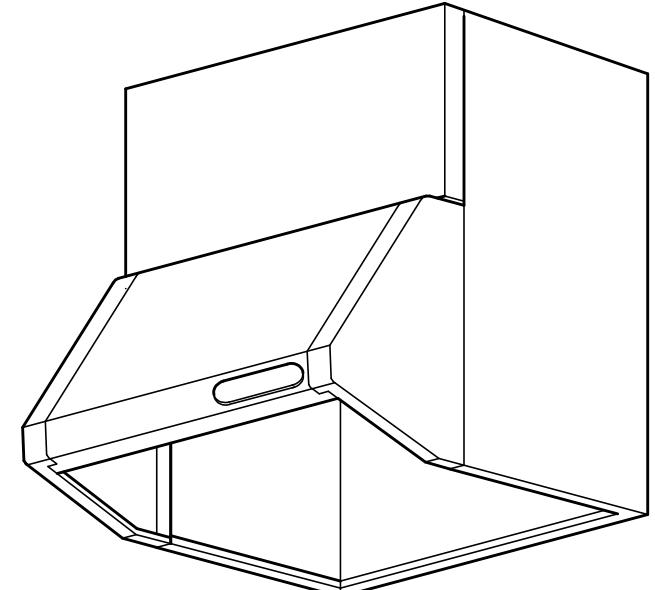
タカラキッチンフード

取扱説明書

型 式

VDSシリーズ

VDS-603P・753P



タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鶴野東1丁目2番1号

TEL(06)6962-1531

このたびはタカラキッチンフードをお買い求めいただき、まことにありがとうございました。  
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は  
いつでもご覧になれるところに大切に保管してください。

タカラスタンダード株式会社

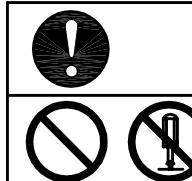
# 1. 安全上のご注意

必ずお守りください

- ご使用前に安全上のご注意をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 表示と絵文字の意味は次のようになっています。



誤った取扱いをしたときに、  
傷害を負う可能性及び物的  
損害の発生が想定される内容。



行為の指示（必ずすること）  
必ず実行してください。  
禁止行為（してはいけないこと）  
絶対にしないでください。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に大切に保管してください。



## 注 意



- 部品の取付は確実に行ってください。  
部品の落下により、けがをするおそれがあります。



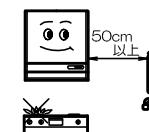
- 本体に異常な振動が発生した場合、使用しないでください。  
本体、部品の落下によりけがをするおそれがあります。



- 清掃時には、ゴム手袋などをお使いください。  
板金の端などで、けがをするおそれがあります。

## お 請 い

- 高温になる使いかたはしないでください。
  - ・加熱器具の空だきはしない。
  - ・湯沸器の取付けは50cm以上離す。
  - ・排ガスによる塗装面のサビ発生の原因となります。



- 調理機器を使用するときは、必ず換気扇を運転してください。  
運転しないとフード内の温度が上がり、製品の損傷や高熱による故障の原因となります。

- キッチンフードにもたれかかったり、ぶら下がったりしないでください。  
キッチンフードの破損や変形の原因となります。

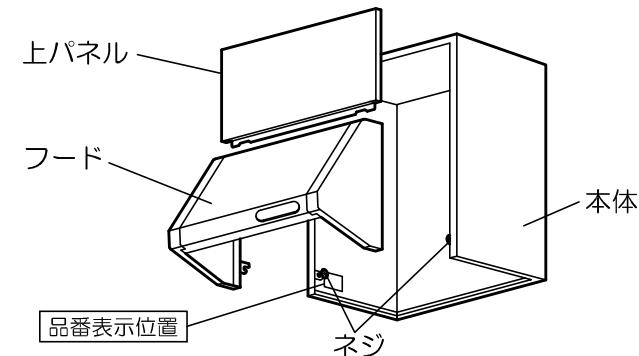
- キッチン周辺の気温が低いときに使用された場合にはキッチンフードの表面が結露することがあります。  
結露した場合は、ふき取って使用してください。

- IHヒータなど表面がガラスの加熱器具をご使用の場合、お手入れの際はガラス面を保護してください。  
物が落ちて、ガラスが割れるおそれがあります。

# 2. 各部の名称

## ◆製品質量

60間口	75間口
9kg	11kg



# 3. お手入れのしかた

- いつまでも快適にご使用いただくためには、日頃のお手入れが大切です。



清掃時には、ゴム手袋などをお使いください。  
板金の端などで、けがをするおそれがあります。



## ご 注 意

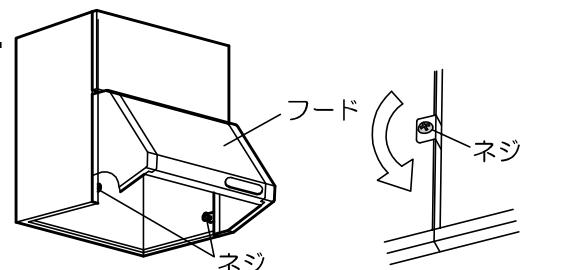
- ◎塗装の変質、変色、はがれなどの防止のため、みがき粉、ベンジン、シンナー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、金属タワシなどは使用しないでください。  
お手入れには中性洗剤をお使いください。



- ◎部品取りはずしの際は、落下させないように注意してください。

## フードをはずすには

- (1) ネジを4~5mm程度ゆるめてください。
- (2) フードを押し上げながら、フード金具をゆるめたネジ部からはずしてください。



4~5mm程度ゆるめる

## 本体・フードの汚れは

- 中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。

